

「コール・ハンガアップ」ボタン: テレビ通話の開始 / 終了 CALL・HANG-UP

**「テレビ通話の開始」**  
通話待機の状態でのボタンを押すと「テレビ通話」の画面が表示され、「ISDN番号 / IPアドレス」を直接入力し、通信速度をメニューから選択して相手呼び出すことができます。  
**「テレビ通話の終了」**  
通話中にこのボタンを押すと「テレビ通話の終了 / 続行」を選択する画面が表示されます。  
また、多地点接続機能を搭載した機種では「テレビ通話の追加」を選択することができます。

「オート」ボタン: 自動音声トラッキング AUTO

1回押す: 「画面右上のカメラアイコン」にタテにベルトがかかります。発言者の方にカメラが自動的に向きます。  
2回押す: 「画面右上のカメラアイコン」にタテにベルトがかかり、更にカメラの前にボールのアイコンが表示されます。音声トラッキングが有効になりますが、カメラは**最も近いプリセット位置**に動きます。  
3回押す: 音声トラッキングを解除します。  
カメラ操作を行った場合も音声トラッキングが解除されます。

「矢印」ボタン: アイコン選択 / カメラ操作  
「決定」ボタン: 選択の決定 / カメラプリセット

**カメラプリセット手順**  
カメラアングルを決めます。  
「決定」ボタンを押すと画面上に ~ の番号が表示されます。プリセットしたい番号をリモコンで押すと、プリセット完了です。  
プリセットされた番号は黄色で表示されます。  
既にプリセットされていても、上書きで更新することができます。プリセットの解除は「#」ボタンで行います。  
電源を切ってもカメラプリセットは消えません。

「ズーム」ボタン: カメラズーム ZOOM

「メニュー」ボタン: 1つ前のアイコン画面に戻る MENU

リモコンの足のスイッチについて

アイコン表示やピクチャーインピクチャーの自画像の表示は、リモコンを置くことにより画面上から消すことができます。  
カメラ操作が必要な場合にリモコンを持ち上げることで、カメラの状態を現すアイコンやピクチャーインピクチャーの自画像が表示されます。

詳しくはオンラインヘルプを参照下さい。

NEAR 「ニア」ボタン: こちら側のカメラ制御 / 映像入力切替

1回押す: こちら側のカメラ映像がフルスクリーン表示されます。  
2回押す: 接続された機器の映像切替が行えます。  
(本体カメラ・書画装置・ビデオデッキ)  
「画面右上のカメラアイコン」を「相手側」から「こちら側」に戻す時にも「NEAR」ボタンを押します。  
スナップショットで静止画が表示されている時や、PowerPointのスライドデータを受信して表示されている状態から、元のカメラ映像に戻す時にも「NEAR」ボタンを押します。

FAR 「ファー」ボタン: 相手側のカメラ制御 / 映像入力切替

通話中に「FAR」ボタンを押すと、「画面右上のカメラアイコン」が相手側に向きます。この状態で「矢印」ボタンや「ズーム」ボタンを操作すると相手側のカメラを動かすことができます。続けて「FAR」ボタンを押すと、相手側のテレビ会議システムに接続された機器の映像切替が行えます。

SLIDES 「スライド」ボタン: パソコンからのスライド転送機能

スライド転送機能で、PowerPointのスライドデータをパソコンから取り込む際に使用します。

VOL 「ボリューム」ボタン: 卓上マイクの感度調整

「VOL」ボタンを押すと画面下に「黄色のバー」が表示されます。マイクの感度は最大レベルの「24」が最適です。相手側からの音声が聞き取りにくい場合は、テレビの音量を調整して下さい。

SNAPSHOT 「スナップショット」ボタン: 静止画送信

1回押すと、「画面右上に銀色のカメラアイコン」が表示されます。静止画撮影する映像ソースを選択し、もう一度「SNAPSHOT」ボタンを押します。  
静止画映像から元のカメラ映像に戻す時は、「NEAR」ボタンを押します。

MUTE 「ミュート」ボタン: こちら側の音声を消す (マイクのボタンと連動)

INFO 「インフォ」ボタン: オンラインヘルプ / 通信情報の表示

カメラ映像とアイコン画面の切り替え方法

アイコン画面からカメラ映像に切り替えるには「NEAR」ボタンを押します。  
カメラ映像からアイコン画面に切り替えるには「MENU」ボタンを押します。

画面の明るさを調整する: バックライト補正

「MENU」ボタンでカメラ映像からアイコン画面に戻り、「システム情報」 「ユーザ設定」で、「バックライト補正」の項目にチェックを入れて「NEAR」ボタンを押します。



## テレビ会議の準備

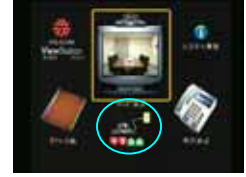
テレビ会議システムの「リモコン」と「マイク」を用意して下さい。  
 テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで「入力切替」ボタンを押し、  
 チャンネルを「ビデオ1」(テレビ会議システムが接続されている端子)に変えます。  
 テレビ会議システムの本体背面(左側)にある電源スイッチを入れます。  
 電源を入れるとすぐに、カメラが右側に動きますので注意して下さい。  
 正しく電源が入ると、次のような回線チェックの画面が表示されます。



**回線チェック開始**  
 接続されている回線本数の数だけ  
 数字が点滅します。  
 IPの点滅は、ネットワークケーブル  
 の状態を示しています。



**回線状態OK!**  
 黄色の点滅から緑色に変わり、  
 チェックマークが付いて回線チェック  
 のアイコン表示が消えます。



**回線エラー!**  
 黄色の点滅から赤色に変わった場合、  
 テレビ会議を始められません。  
 本体背面の先端が緑色のケーブルの  
 配線をもう一度確認して下さい。

## テレビ会議を始める

アドレス帳に登録されている相手と接続する。



アドレス帳を選択すると、短縮ダイヤル(過去の発信履歴)の  
 画面が表示されます。更に、画面左下のアドレス帳のアイコン  
 を開き、接続したい相手先のエントリー名に黄色の枠を合わせて、  
 決定ボタンを押すと呼出が始まります。

アドレス帳に登録されていない相手の番号を入  
 力してテレビ会議を始める場合。



テレビ通話に黄色の枠を合わせて、リモコンの緑色ボタンを  
 押すと電話番号が直接入力できます。通信速度をメニューから  
 選択し決定ボタンを押すと呼出が始まります。

## テレビ会議を終了する

テレビ通話の終了を選択し電源を切る。



テレビ会議の通話中に、リモコンの緑色ボタンを押すと、  
 テレビ通話の終了選択の画面が表示されます。  
 黄色の枠を「通話の終了」に合わせて決定ボタンを押す  
 とテレビ会議を終了します。また、「通話の続行」を選択し  
 た場合は、テレビ会議を続けることができます。

## エラーメッセージ

相手を呼び出すとネットワークエラーになる。

相手側のテレビ会議システムの電源が入ってません。

画面の左に、稲妻マークが表示される。

回線にノイズが発生しています。再接続して見て下さい。